



OAK

CAPITAL

Oak キャピタル株式会社

第153期 中間報告書

2013年4月1日～2013年9月30日

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2013年4月1日～2013年9月30日)のわが国経済は、企業業績が改善するとともに、政府による経済政策や日銀による金融政策に対する期待感から、高額商品を中心に個人消費が上向く等、緩やかな回復基調が見られました。

当社ではこのような事業環境のもと、2014年3月期の投資方針に基づき、事業の創出や企業価値の向上を目指す企業に対し、積極的な成長支援を実施してまいりました。

具体的には、投資実行等に係る活動内容におきましては、新規投資先の開拓に積極的に取り組むとともに、既存投資先に対し、成長戦略の提案やバリューアップの支援を行うなど、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

一方、7月には英国の投資会社と共同で新たに投資ファンド(Oakキャピタルグロースファンド)を組成し、成長力のある企業への投資を拡大する体制を整えました。

また、事業投資及び事業プロジェクト投資の活動内容におきましては、軽井沢エフエム放送株式会社において、新たな経営体制のもと、放送事業、イベント事業並びに出版事業を推進するとともに、軽井沢を拠点に新規事業の準備に着手しております。

デジタルポスト株式会社においては、当社投資先企業や提携先企業などとともに、サービスの向上に取り組み、利用者拡大、認知度向上に努めてまいりました。

当社は、今後も投資先の成長戦略やバリューアップの後押しを行い、企業価値の向上を支援してまいります。

引き続きご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2013年12月

代表取締役会長兼 CEO 竹井博康

● 企業向け資金調達支援

- 上場企業(新興・中小型株)へのバリューアップ投資
- 事業再生を必要とする企業への再生支援投資
- 成長戦略の後押しを目的とした成長支援投資

● 事業プロジェクト投資

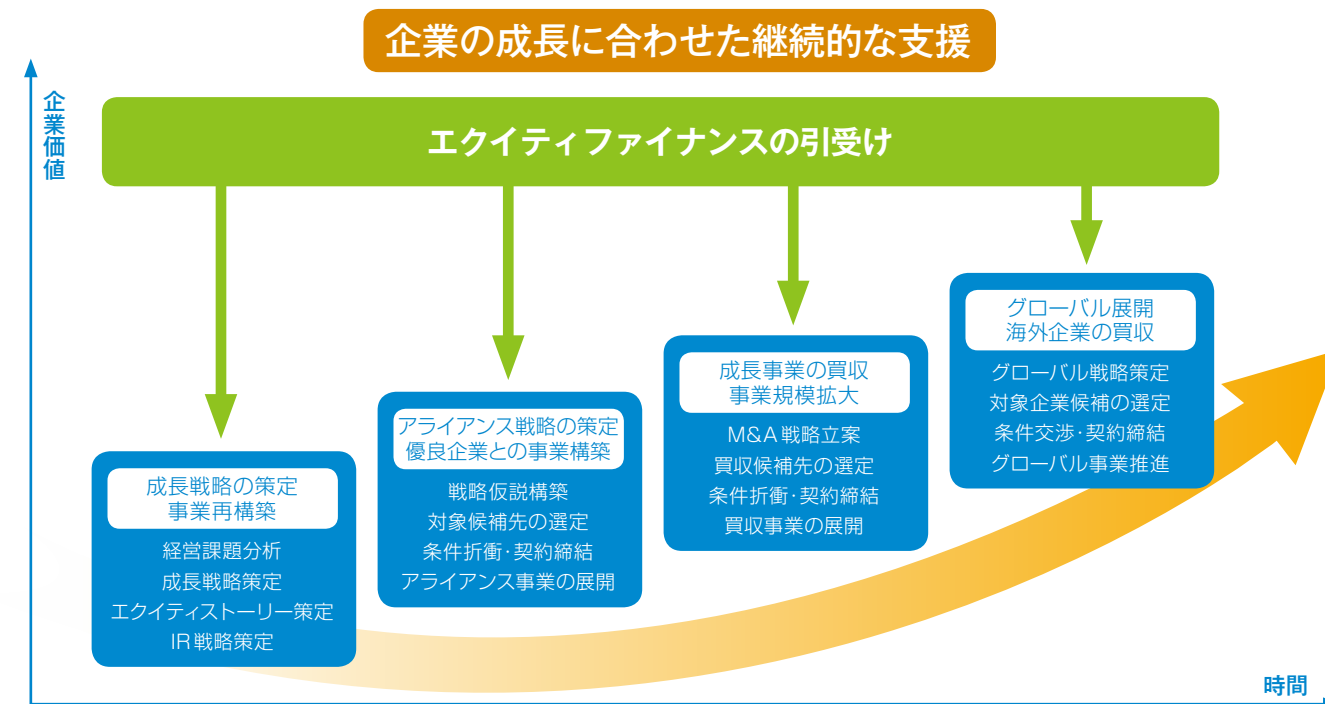
- 企業向け事業の創出と実行計画を支援
- 情報産業のビジネスモデルの立案と構築
- 企業間の提携によるJV事業

● ブランド企業投資

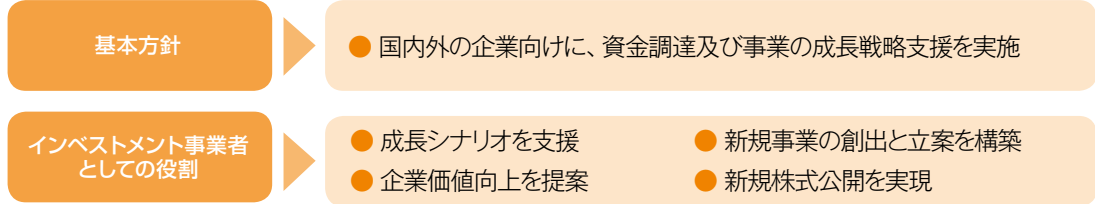
- ブランド企業への投資
- ブランド価値をさらに高める戦略支援
- グローバル展開の支援

● アドバイザリー事業

- 企業の成長戦略を的確に支援
- 資本政策・経営戦略・事業戦略の策定
- 企業ネットワークの支援



投資方針



投資分野の選定

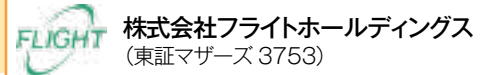


上場企業向け成長支援投資 (実績の一例)



トピック TOPIC 1

バリューアップ投資成功



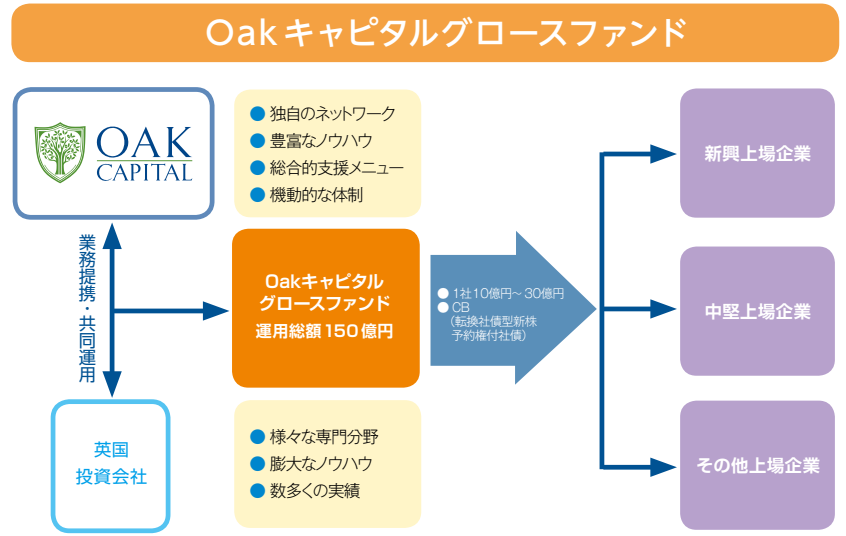
トピック TOPIC 2

Oakキャピタルグロースファンド“150億円”の設立

企業業績の好調を背景とした資金需要の高まりから、戦略パートナーである英国の投資家と共同で「Oakキャピタルグロースファンド」を設立。運用総額150億円の規模で日本の上場企業を対象に、企業の実施する成長のための資金調達(エクイティファイナンス)の引受けを中心とした投資を実行。



日本経済新聞への広告掲載



KLab株式会社への成長支援投資



投資総額の内訳	
新株の引受け	: 1億円
新株予約権の引受け	: 5.5億円*
合計	: 6.5億円

*権利行使による払い込み予定総額

世界最大規模のモバイルゲームベンダーをめざす

● KLab株式会社の概要 (2013年8月31日現在)

商号 KLab株式会社 (東証一部 3656)
 代表者 代表取締役社長 真田 哲弥
 設立 2000年(平成12年)8月
 事業内容 ソーシャル事業、SI事業、クラウド&ライセンス事業
 従業員数 669名(連結)
 資本金 20億14百万円(2013年10月31日現在)
 発行済株式総数 30,618,100株
 株主構成 真田 哲弥 12.96%
 ザ バンク オブ ニューヨーク メロン アズ
 エージェント ビーエヌワイエム エイエス
 イーエイ ダッチ ペンション オムニバス
 140016 3.69% ほか

URL: <http://www.klab.com/jp/>

● ゲーム事業の事業概要

- スマートフォン向けモバイル・オンラインゲームを開発・提供
- 人気アプリのリリースでゲーム会員数は延べ2,800万人超
- アジア及び米国に進出、グローバル規模で事業を拡大

主要コンテンツ

「Lord of the Dragons」
 米国 App Storeランキング首位獲得
 「ラブライブ! スクールアイドルフェスティバル」
 iOS版、Android版が共に最速で上位ランキング入り達成



株式会社アクロディアへの成長支援投資



投資総額の内訳	
転換社債型新株予約権付社債の引受け	: 4億円
新株予約権の引受け	: 2億円*
合計	: 6億円

*権利行使による払い込み予定総額

スマートフォン関連事業の拡大～成長分野であるスマートフォン関連サービスに経営資源を集中～

● 株式会社アクロディアの概要 (2013年8月31日現在)

商号 株式会社アクロディア (東証マザーズ 3823)
 代表者 代表取締役社長 堤 純也
 設立 2004年(平成16年)7月
 事業内容 ソリューション事業、EC事業
 従業員数 167名(連結)
 資本金 26億39百万円
 発行済株式総数 118,720株
 株主構成 (2013年2月28日現在)
 GMOインターネット株式会社 18.57%
 堤 純也 9.62%
 株式会社 NTTドコモ 6.16%
 KDDI株式会社 ほか

URL: <http://www.acrodea.co.jp/>

● 各事業の主要サービス

ソリューション事業

- iPhone向けにさせかえ機能を応用したサービスを開始
- ソーシャルゲーム「サッカー日本代表 2014ヒーローズ」
 JFAオフィシャルライセンスゲームであり、選手育成型のリアルで変化に富むゲーム。登録者が好調に増加



EC事業

- ECサイトと実店舗を横断するマーケティングデータベースを提供
 ※主にヤング女性向けアパレル業界
- 主にアパレル EC顧客14社の25サイト、71ブランドにサービス提供中



事業プロジェクト ソースネクスト株式会社「筆王」への印刷・郵便機能提供

事業プロジェクト「次世代のデジタル郵便事業」の運営母体であるデジタルポスト株式会社がソースネクスト株式会社のはがき作成ソフト「筆王 ネットプリント」の、印刷・郵便機能及びインフラ提供を開始。
 印刷から郵便投函までのワンストップサービスが可能に。

Digital POST X SOURCENEXT

～2012年販売本数1位*のはがき作成ソフト「筆王」に年賀状の印刷・郵便の機能を提供～

～2014年(午年)年賀状 サービス開始は2013年11月11日～

URL: <http://www.sourcenext.com/product/fudeoh/home/>

*「筆王 Ver.17」モデル別数量シェア 全国の有力家電量販店販売実績を集計する GfK Japan 調べ



Digital POST



● デジタルポスト株式会社の概要 (2013年9月30日現在)

代表者 取締役会長 宇田 好文(元 NTTドコモ代表取締役副社長)
 代表取締役社長 磯村 康典
 資本金等 133,500千円
 出資企業 Oakキャピタル株式会社 33.71%
 株式会社ソフトフロント 26.22%
 *株式会社フライトシステムコンサルティング 14.98%
 東京リスマチック株式会社 14.98%
 株式会社日立システムズ 10.11%
 協力会社 日本郵便株式会社(郵便ネットワーク)
 富士フイルム株式会社(写真補正技術)
 三菱 UFJニコス株式会社(クレジットカード決済)

URL: <http://www.digitalpost.jp/>

※2013年10月1日付で、株式会社フライトホールディングスに商号変更

連結財務諸表(要旨)

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 (2013年3月31日)	当第2四半期末 (2013年9月30日)
資産の部		
流動資産	1,604	4,487
固定資産	156	111
有形固定資産	47	43
無形固定資産	2	3
投資その他の資産	106	64
繰延資産	23	16
資産合計	1,785	4,615



POINT

資産合計=前期末に比べ、28億29百万円増加し46億15百万円となりました。増加した主な要因は、営業投資有価証券の売却等による投資回収により現預金等が増加したことによるものです。

(単位:百万円)

科目	前期末 (2013年3月31日)	当第2四半期末 (2013年9月30日)
負債の部		
流動負債	443	455
固定負債	72	112
負債合計	515	567
純資産の部		
株主資本	1,589	3,924
その他の包括利益累計額	△ 325	121
新株予約権	5	1
純資産合計	1,269	4,047
負債純資産合計	1,785	4,615



POINT

純資産合計=前期末に比べ、27億77百万円増加し40億47百万円となりました。増加した主な要因は、株式交換により資本準備金が増加したこと、新株予約権の行使に伴う新株の発行により資本金及び資本準備金が増加したことなどによるものです。

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2012年4月1日~ 2012年9月30日)	当第2四半期 (2013年4月1日~ 2013年9月30日)
売上高	1,036	1,988
売上総利益	346	815
販売費及び一般管理費	474	474
営業損益 (△は損失)	△ 128	340
経常損益 (△は損失)	△ 133	333
特別損失	1	41
税金等調整前四半期純損益 (△は損失)	△ 134	292
法人税等合計	5	0
少数株主利益	2	—
四半期純損益 (△は損失)	△ 142	291



POINT

四半期純損益=事業の創出や企業価値の向上を目指す企業に対する成長支援を実施した結果、収益が拡大したため、前年同期比4億33百万円増加の2億91百万円の純利益となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2012年4月1日~ 2012年9月30日)	当第2四半期 (2013年4月1日~ 2013年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	177	1,857
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11	△ 598
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4	360
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△減少)	161	1,619
現金及び現金同等物の期首残高	172	186
現金及び現金同等物の四半期末残高	333	1,806

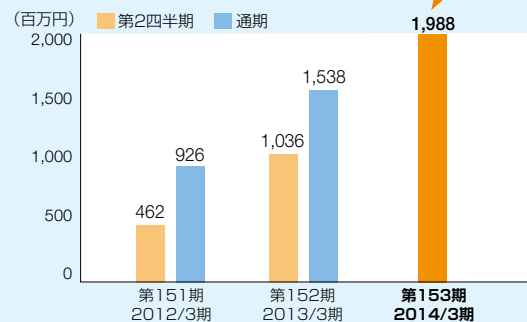


POINT

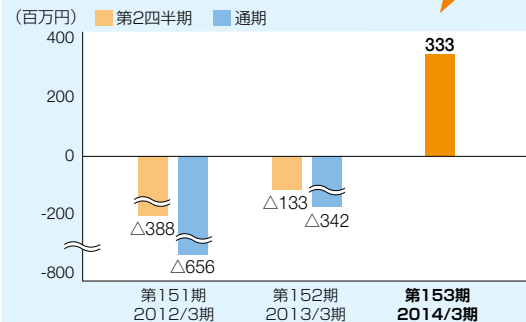
営業活動によるキャッシュ・フロー=営業投資有価証券の売却等による投資回収や配当金の受取りに伴い、前年同期比16億80百万円増加の18億57百万円となりました。

業績の推移

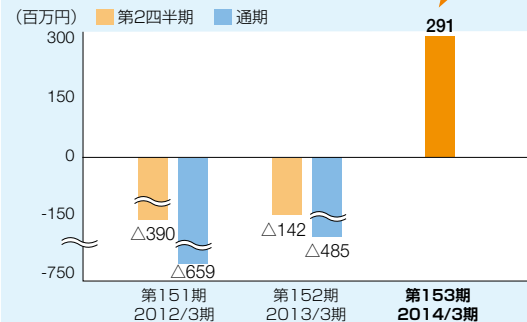
■ 売上高



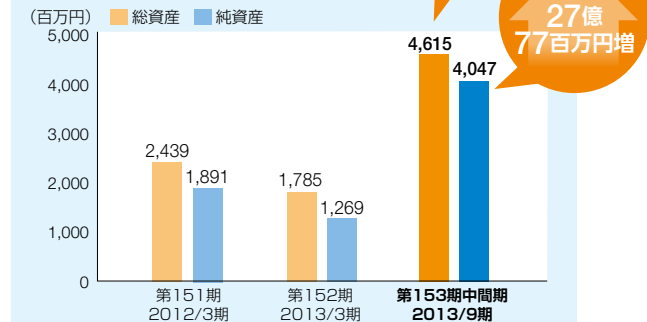
■ 経常損益



■ 当期純損益



■ 総資産/純資産



会社概要 2013年9月30日現在

● 会社概要

商号	Oak キャピタル株式会社
創業	1868年
設立	1918年
資本金	34億1百万円
市場	東証第二部(上場1949年)
主幹事証券	大和証券
会計監査人	監査法人 日本橋事務所
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行

● 役員 2013年9月30日現在

代表取締役 会長 兼 CEO	竹井 博康	
取締役	秋田 勉	管理本部長 兼 経理財務部長
取締役	緒方 健介	事業推進本部長
取締役	長谷川 隆也	事業戦略室長
取締役*1	尾関 友保	元アクセンチュア(株)パートナー
取締役*1	宇田 好文	元(株)NTTドコモ代表取締役副社長
執行役員	槇野 冬樹	投資事業本部
執行役員	磯村 康典	事業戦略室
執行役員	木戸 康行	投資事業本部
執行役員	細田 和宏	事業推進本部
常勤監査役	高橋 英也	
監査役*2	永野 義一	弁護士
監査役*2	坂井 眞	弁護士
監査役*2	廣瀬 元亮	
顧問	山田 晴信	元HSBCグループ香港上海銀行 在日副代表 兼 副CEO
顧問	柴田 励司	(株)Indigo Blue 代表取締役社長
顧問	小田嶋 清治	税理士 元仙台国税局長
顧問	Hong Liang Lu	元UTStarcom, Inc. 取締役社長 兼 CEO

*1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

*2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株式の状況 2013年9月30日現在

発行可能株式総数	86,000,000株
発行済株式の総数	46,398,620株
株主総数	18,744名

大株主 上位10名

株主名	所有株式数	持株比率
エルエムアイ株式会社	7,598千株	16.38%
山崎 光博	2,184	4.71
日本証券金融株式会社	1,731	3.73
株式会社SBI証券	1,153	2.49
マネックス証券株式会社	1,139	2.46
エスアイエックス エスアイエス エルティエーディー	902	1.95
竹井 博康	725	1.56
白石 和弘	460	0.99
楽天証券株式会社	412	0.89
大川 徹	383	0.83

注) 持株比率は、自己株式(23,487株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。

● 住所変更、単元未満株式買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

● 株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株主総会にご参加ください。

株主総会とは、株主の皆様の総意によって経営にかかわる重要な意思決定を行う、株式会社の最高機関です。議決権を行使することができる株主の皆様におかれましては、当日のご出席または事前の議決権の行使を通じて株主総会にご参加ください。なお、第153期定時株主総会は2014年6月下旬に開催予定です。

1. 議決権の行使

株主の皆様には、株主総会において経営にかかわる事項を決議する権利(株主議決権)が付与されており、皆様はその権利を行使する重要な役割を担っています。

2. 経営への参画

株主の皆様は、株主議決権を行使し、経営にかかわる議案に対し賛否を意思表示することで、企業経営に参画いただくこととなります。

議決権行使の方法

下記のいずれかの方法によって議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

A

出席

議決権行使書を会場受付へご提出ください。(ご捺印は不要です。)



B

郵送

各議案の賛否を議決権行使書にご記入のうえ切手を貼らずにご投函ください。



C

インターネットでの行使

パソコンまたは携帯電話から議決権行使サイトにアクセスし、画面の案内に従ってください。

パソコンまたは携帯電話



IRサイト紹介



URL: <http://www.oakcapital.jp/ir/index.html>

または

オークキャピタル IR

検索

で検索してください。

株主の皆様へ



Oakの強み



Oak キャピタル株式会社 証券コード：3113

<http://www.oakcapital.jp/>

〒107-0052 東京都港区赤坂八丁目10番24号 住友不動産赤坂ビル

本 社 TEL.03-5412-7474 FAX.03-5412-8282

投資事業本部 TEL.03-5412-7700 FAX.03-5412-8811



Facebook

<http://www.facebook.com/oakcapital.jp>